

# 夢いっぱいの南小

学校教育目標

「ほめて育てる ～夢をもち、ねばり強く活動する児童の育成～」児童数 490名

【学校生活アンケート 保護者集計】

2月に保護者の皆様にご協力いただいた学校生活アンケートの集計結果をご報告いたします。ご指摘いただいた点や課題につきましては、改善策を講じ、子供たちがよりよい学校生活を行えるよう努めてまいります。

A：あてはまる                      B：ややあてはまる  
C：あまりあてはまらない      D：あてはまらない              E：よくわからない                      (%)

| NO | 診 断 内 容   | A    | B    | C    | D   | E    |
|----|---|------|------|------|-----|------|
| 1  | お子さんは、学校が楽しいと言っていますか。                           | 57.9 | 32.9 | 6.8  | 1.5 | 0.9  |
| 2  | お子さんは、よくあいさつができますか。                             | 26.1 | 57.3 | 14.8 | 1.5 | 0.3  |
| 3  | お子さんは手洗いや歯磨きの習慣がついていますか。                        | 40.7 | 49.9 | 9.5  | 0.0 | 0.0  |
| 4  | お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。                        | 33.2 | 51.0 | 9.2  | 2.4 | 4.2  |
| 5  | お子さんは基礎的な学力が身につけてきていますか。                        | 35.9 | 52.8 | 8.9  | 0.9 | 1.5  |
| 6  | お子さんは、進んでお手伝いができますか。                            | 27.3 | 47.2 | 21.4 | 3.6 | 0.6  |
| 7  | お子さんは、様々な人との関わりを通して、夢や目標をもって生活することができていますか。     | 24.6 | 54.0 | 14.2 | 2.1 | 5.0  |
| 8  | お子さんの自尊心(自分を大切に思う気持ち)は、高いですか。                   | 27.6 | 56.7 | 10.4 | 1.8 | 3.6  |
| 9  | 学校は、子どもたちに社会のルールやマナーを身につける指導を大切にしていますか。         | 39.8 | 45.1 | 4.2  | 1.8 | 9.2  |
| 10 | 学校は、いろいろな機会を通して、子どもたちに命の大切さや思いやりの心を育てていますか。     | 39.5 | 43.0 | 4.2  | 0.6 | 12.8 |
| 11 | 学校は、子どもたちに自分の意見や考えを伝える指導を大切にしていますか。             | 32.6 | 45.4 | 6.5  | 1.2 | 14.2 |
| 12 | 学校は、子どもたちが互いに助け合ったり学び合ったりすることを大切にされた指導を行っていますか。 | 34.4 | 44.8 | 5.9  | 1.5 | 13.4 |
| 13 | 学校は、親の相談や子どもの悩みを適切に受け止め迅速・適切に対応していますか。          | 37.1 | 43.9 | 6.5  | 3.3 | 9.2  |
| 14 | 学校は、子どもたちの安全を守る安全対策に取り組んでいますか。                  | 48.4 | 40.7 | 5.3  | 1.2 | 4.5  |
| 15 | 学校は、学校公開、地域人材の活用などを通して、家庭や地域との連携に努めていますか。       | 34.7 | 43.3 | 4.7  | 1.5 | 15.7 |
| 16 | 学校は、学校だより、学年だより等で教育活動や方針をわかりやすく伝えていきますか。        | 46.3 | 47.2 | 3.6  | 0.9 | 2.1  |

その他、頂戴しましたご意見について、裏面をご覧ください。

ご協力いただいた学校生活アンケートにて保護者の皆様から頂戴いたしましたご意見について、主な内容を掲載させていただきます。

#### 【生活面について】

- 配付物を持ち帰ってこないため、困ることが多い。
- 学校を欠席したときに連絡が無く、いろいろな面で不安を感じる。
- コロナ禍でいろいろと中止になり学校に行く機会が無く、わからないことが多い。
- 感染対策をしながら前向きになれるような行事ができればいい。

今年度も、まん延防止等重点措置を受けて、感染防止対策として授業参観や学級懇談会等、中止もしくは時間を限定しての開催となりました。行事も変更縮小があり、お子さんの学校での様子が見えないことに大変申し訳なく感じております。

次年度は新しい生活様式の中でも学年間での交流が行えるような行事を工夫して行ってまいります。また、これまで以上にお子さんの様子が伝わるような学校、学年便り、また本校ホームページの充実を図ってまいります。さらにタブレット端末を活用した授業や行事の配信等、コロナ禍でも様子をお伝えできるような工夫をし、行ってまいります。

引き続き、感染症対策へのご理解、ご協力をお願いすることとなります。よろしくお願いいたします。

#### 【健康・安全面について】

- 歯を大切にすることがなぜ必要か、日本人は歯へ意識が低い等、学校で話題にしてほしい。
- 下校班の児童が危なく所定の場所まで、一緒に帰ってこられない。
- 下校時など危ない行動が見受けられる。問題に対して具体的にどのように対処しているのかが見えない。

児童への健康増進、体力向上の活動の充実を、引き続き図ってまいります。特に児童自身が心身とも充実した学校生活を送れるよう、めあてをもって意欲的に活動が行えるような場作りを行ってまいります。

また、登下校の日常的な学級での活動、定期的な地区児童会等を通じ、学年を超えた班での子供たちのどうしの関わり方や役割、場に応じた歩き方等、実際の生活の場面を想定しながら、安全面への具体的な指導を行ってまいります。なお、個別の事案につきましては、当該児童保護者への連絡、理解を求めているところです。

今後も保護者の皆様及び地域の方々と連携しながら見守り活動を充実してまいります。

#### 【学習指導に係わることについて】

- 学校での学習理解度が低い。
- テストの結果が年に数回しか返されず、子供の理解をフォローすることが非常に難しい。
- 子供は授業を楽しみにしているので、その日に予定されていた教科がないと残念がる。
- 先生方の不適切な言葉使いにより、子供が傷ついた時があった。言葉使いには先生方にも気をつけてほしい。

学習規律、また学習指導については学年統一のもと、指導にあたっています。よりよい授業を行うため、各教職員が研修授業を行い、外部講師または職員から指導や助言を得ております。これからも教職員の指導力向上に努めてまいります。

お子さんの学習進度を始め、気にかかることがありましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。

【生徒指導に係わることについて】

- 指導をいただく際、子供たちの話をよく聞いていただきたい。
- 子供にとって困ったことや問題が起きたときは、話をしっかりと聞いたうえですぐに対応、知らせてほしい。
- いじめが存在している以上、命を大切にする、思いやりを育てる、ルールやマナーの教育を繰り返し指導してほしい。
- いじめや嫌がらせがあった時に加害者を守る側にウエイトを置きすぎていると感じる。また保護者への適切な対応をとれているとは感じない。
- 誰か一人の責任とかではなく何かが間違っただけに進んでしまった感じがとても残念。それでも子供は学校が好きでとても楽しく学校生活を話していた。保護者としてはそれが唯一の支えで学校に送り出していた。
- ルールを守れない子供たちに指導ができない状態で、社会のルールを教えられるとは思わない。

いくつかの生徒指導案件において、成果として表れていないことについては本当に申し訳なく思っております。指導にあたっては、時には厳しく、時には優しく、学級やお子さんの実態をもとに指導方法を考えながら、ねばり強く指導を行っているところです。引き続き、よいことはよい、悪いこと悪い、そして、やらないお子さんには「指導」を、やれないお子さんには「支援」を行い、児童に対してぶれることなく働きかけてまいります。必要に応じて、ご家庭にも連絡、情報を共有し、指導にあたってまいります。

そのためにも、アンケートや教育相談の定期的な取り組み、相談箱の活用等をし、見つけた際にはすばやい対応を心がけ、いじめや嫌がらせがあったときは、何よりも被害者を守ることを最優先し、対応してまいります。被害、加害についてはそれぞれを聞き取りしていくことで、周りには見えていないことも表れてくる場合があります。聞き取りを基にした丁寧な事実確認、細やかな連絡等を引き続き行ってまいります。

「南小学校 いじめ防止基本方針」を軸に、常日頃の情報共有に努め、迅速に対応を協議し、対策に取り組んでまいります。

学校評議員の皆様から、学校生活アンケートに対しましてご意見を頂戴いたしましたので掲載させていただきます。

- コロナ禍で更に人間関係が希薄になってきているのではないかと。朝のパトロールでも「上学年は下の子供たちにどのように係わればよいのか」。ぎこちないような気がする。
- 挨拶は、後半「おはようございます」の声が多く聞けるようになった。
- 「信頼される学校づくり」は信頼される教師がたくさんいることだと思う。わかりやすい授業ができ、個々の児童の想いに寄り添える教師がいる学校は信頼できます。どの評価項目もAB 合わせると 80～90%台の高評価を維持しています。教職員のなみなみならぬ努力と苦労があってこそだと思う。
- オンライン授業、児童一人一人へタブレット端末貸与等で学びが変わりつつある。今後、さらに重要視されるものと思われるので、この面からの評価項目がほしい。

いただきましたご意見を真摯に受け止め、指導者としての自覚をもって、根気よく学び、思いやりのあるたくましい児童を育ててまいります。

アンケートへのご協力ありがとうございました。